

## 花 植 え

### アダプト

## 春の花植え活動報告

6月13日(木)、家政学部児童学科の学生59人と、九段幼稚園、九段小学校、三番町町会、(株)プランナーワールド、子育て広場「あい・ぽーと麹町」、千代田区社会福祉協議会と本学教職員が、千代田キャンパス周辺の三番町町内の「番町学園通り」「大妻通り」に設けられた約100カ所の植樹鉢(ます)に、マリーゴールドやポチュラカなど色とりどりの花を植えました。

千代田区ホームページ「アダプトシステム(道路や公園等の公共施設の環境美化活動)」

<https://www.city.chiyoda.lg.jp/koho/kurashi/volunteer/adapt.html>

## 花 植 え

## 多摩校学友会 唐木田清掃・花植え活動報告

### 多摩キャンパス

6月15日(土)に多摩校学友会執行部3名とクラス委員3名の合計6名で、唐木田菖蒲館の方々と唐木田駅前、菖蒲館正面玄関前の花植えを行い、大学までの帰り道では、通学路の清掃も行いました。この活動は例年行っており、季節ごとの花をお届けできるように今後も励んでまいります!

[写真提供・文:多摩校学友会]

## 「2024夏のボランティア受付・相談会」 開催

### 多摩キャンパス



7月2日(火)、多摩市社会福祉協議会(多摩ボランティア・市民活動支援センター)による「2024夏のボランティア受付・相談会」が多摩キャンパスで開催されました。受付や案内に学生が協力。高校在学中はコロナ禍で活動が制限されていたためか、未経験・初心者でも何か実行したいという学生が多く訪れました。

※大妻女子大学多摩事務部地域連携推進室は、多摩市社会福祉協議会の事業に参加・協力しています。

## 障がい者雇用企業等が交流 ティーボール交流大会開催

### 多摩キャンパス



4月28日(日)、多摩キャンパスグラウンドで障がい者雇用企業15社と特別支援学校1校からおおよそ700人が集まり、「多摩地域障害者雇用企業ティーボール交流大会2024」を開催しました。

同大会は、普段スポーツに触れる機会が少ない障がいがある人たちにティーボールを楽しんでもらうと同時に、参加者同士の交流を深めてもらうと2013年から開催されています。

当日は24チームに分かれて熱戦を繰り広げました。本学からはボランティア学生・生徒も参加し、ティーボールを通じて交流を深めました。



### プロジェクト 始動

## 地域連携プロジェクト・ 地域貢献プロジェクト 採択通知授与式を開催

6月22日(土)、地域連携プロジェクト・地域貢献プロジェクト採択通知授与式及び事務説明会が千代田キャンパスで行われました。

伊藤正直理事長・学長からのあいさつの後、屋敷和子地域連携推進センター所長から採択通知の授与が行われました。

今年度は、地域連携プロジェクト16件(「一般課題」14件、「特定課題※」2件)、地域貢献プロジェクト2件が採択されました。

※地域連携プロジェクトのうち、環境に係わる活動を対象とするもので、2023年度に新設されました。

### 地域連携 プロジェクト

代表者	所 属	プロジェクト名
阿部 栄子 教授	家政学部	和装振興プロジェクト～伝えよう!和服の魅力～
石井 雅幸 教授	家政学部	北海道美瑛町の公立学校の児童・生徒への教育支援と町のイベント支援
金田 卓也 教授	家政学部	CHIYODA Creative ART Lab for Children 千代田クリエイティブ・アートラボ
石井 章仁 准教授	家政学部	少子化地域の行政との協働による保育の魅力・情報を保護者に伝えるプロジェクト(大網白里市)
厚東 芳樹 准教授	家政学部	「大妻女子大学まちづくりの会」による地域児童への教育支援
甲野 毅 教授	家政学部	里地・里山活性化プロジェクト ～都市と地方を環境教育で結ぶ～
宮田 安彦 教授	家政学部	富山県魚津市地域振興プロジェクト —経験価値調査および「魚津カクテル」の開発
細谷 夏実 教授	社会情報学部	能登の里海を守る:海育実践と地域活性化プロジェクト
炭谷 晃男 教授	社会情報学部	多摩ニュータウン南大沢40年CIプロジェクトと高齢者と子どもたちのエンパワーメント支援
磯山 直也 専任講師	社会情報学部	子どもと緑が育つ番町・九段のまちづくり提案
丹野 真紀子 教授	人間関係学部	医療的ケア児のファミリーフォト展
山本 真知子 准教授	人間関係学部	里親家庭の子どものピアサポート活動
堀口 美恵子 教授	短期大学部家政科	環境と食の調和に着目した健康づくりの推進 ～産官学民連携・中高大連携による取り組み～
小野 友紀 准教授	短期大学部家政科	小平「プチ田舎味噌」づくりプロジェクト
深水 浩司 常勤特任教授	教職総合支援センター	市民と育てる「多摩市立中央図書館」サポートプロジェクト2024 —開館1周年記念を含む市民参加イベントの開催—
下田 敦子 准教授	人間生活文化研究所	小川和紙(国重要無形文化財・ユネスコ無形文化遺産) 伝統手漉き技術の学習と普及に関する地域連携事業

### 地域貢献 プロジェクト

代表者	所 属	プロジェクト名
岩瀬 靖彦 教授	家政学部	親子で楽しく手ごねによる美味しいパン作り
上杉 幸世 准教授	家政学部	「かむ力アップ!」幼児の咀嚼機能向上プロジェクト





## 留学生が「お神輿」初体験！ 日枝神社「山王祭」宮入

留学生5人が6月8日(土)、日枝神社(千代田区永田町)の例大祭「山王祭」に参加。氏子各町連合(三番町会)のお神輿を担ぎ、盛大な宮入を行いました。



参加した留学生



宮入の様子(YouTube動画にリンク)

## “女神輿”威勢よく！ 靖国神社「みたままつり」

7月13日(土)、およそ115人の学生が、靖国神社「みたままつり」に参加。第一鳥居から拝殿まで、威勢のいい掛け声とみこし振りで参道を練り歩きました。



みこし振りの様子(YouTube動画にリンク)



## 子どもたちの歓声ひびく！ 「大妻みちあそび2024」

7月20日(土)、千代田キャンパス本館E棟と大学校舍H棟を挟む道路を“あそび場”として活用。地域の子どもたちが、水遊び、フラフープ、道路へのお絵かきといった“みちあそび”を児童学科の学生と一緒に楽しみました。通勤通学で使われる道路がその日は一変。遊びに一生懸命な子どもたちの歓声がひびきました。

### ホスピタリティを学ぶ



## 夏季集中授業 「地域文化理解Ⅰ」開講

大妻女子大学の学生をはじめ、協定を締結する京都女子大学の学生、千代田区キャンパスコンソ加盟大学である二松学舎大学の学生ら34人が、9月2日からの5日間、「地域文化理解Ⅰ」を受講。同授業は本学と連携協定を締結する東京ステーションホテルやJALスカイの担当者から直接話を聞き、ホスピタリティの現場を体験するフィールドワークが特徴です。学生たちは普段、立ち入ることができないエリアを見学し、サービスの裏側を知ることができて、社会人となる心構えやコミュニケーションスキルを学びました。



## 「夏休み小学生講座」を開催！ 不要な子ども服を交換できる 「お譲り交換会」も

8月10日(土)、千代田キャンパスで「夏休み小学生講座座2024」を開催しました。

本学の専任教員が大学生と一緒に小学生の自由研究をサポート。食品の色素で染めたうちわづくり、万華鏡づくり、昆虫標本、プラネタリウム、自然環境やSDGsをテーマとした講座などが行われました。

本学と連携協定を締結する株式会社JALスカイの協力で行われた「航空教室～飛行機はどうして飛ぶのか知ってる?～」では、飛行機の素朴なギモンを講師が解決。クイズ形式で行われ、大盛況でした。

今回初の企画は、課外活動団体が主催する講座と、「お譲り交換会」。

課外活動団体からは、裏千家茶道部「和ちょぼ」、合唱団、体育会ゴルフ部が、子どもたちに楽しんでもらえるように、お茶席、合唱教室、バターゴルフ体験を行いました。

「お譲り交換会」は、不要になった子ども服やおもちゃが無料で交換できるとあって、子どもと一緒に“掘り出し物”を見つけようとする、小さいお子さんのいる保護者にとって、大人気でした。



お譲り交換会



食品の色素で染めたうちわづくり



昆虫標本



お茶席



バターゴルフ体験



航空教室